

みどり体験交流事業

1 内容

各市区町村が実施主体となり地球温暖化防止に資するための体験型教育を都内の児童（小学生）を対象として行う事業に助成金を交付した。

2 効果

今年度は、三宅村、新宿区、檜原村、奥多摩町、青梅市、江戸川区で実施。各地域の特性を活かした体験活動を通じて、自然にふれあい楽しみながらみどりのもつ大切さを実感・体感してもらうことができた。

また、島の自然と文化を学習、里山保全体験、森の働きを通した森と自分たちの生活（都市）との関わり、また、東京湾の自然と直接触れあうことで、都会の中の水と緑の大切さを学ばせた。

3 実施期間

平成21年6月7日～平成21年10月24日までの間で9回実施

4 実施結果

参加者数 292名

市区町村名	事業名	実施日	対象	期間	参加者数	助成額
新宿区	東京の里山保全体験	①6/7	小1～6 と保護者	1日	43人	941,000円
		②8/1		1日	29人	
		③10/17		1日	36人	
奥多摩町	林業と山のくらし体験	①8/9～10	小4～6	1泊2日	27人	1,717,288円
		②9/22～23		1泊2日	28人	
檜原村	檜原村の森で遊ぼう！	8/18～20	小4～6	2泊3日	26人	3,000,000円
三宅村	三宅島で、自然の驚異と神秘、保護と再生の大切さを知る	8/18～21	小4～6	3泊4日 内船中1泊	32人	3,998,285円
青梅市	山の体験 青梅市御岳山「御岳しぜん体験隊」	9/21～23	小3～4	2泊3日	26人	2,979,600円
江戸川区	葛西臨海公園探検隊	10/24	小4～6 と保護者	1日	45人	436,701円
計					292人	13,072,874円